

「スマイルシティふくろい」の実現に向けた様々な取組を紹介！



スマイル
SMILE



ふくろい
FUKUROI

への道 みち



袋井市学校給食での高い地場産品使用率のカギは「手作り」にあり！

本市の学校給食での地場産品使用率(※)は、全国平均より断然高い71.9% (国平均56.0%、県平均61.0%)。多くの地場産品を扱える理由には、野菜や米などの様々な品目を安定的に生産してくれている市内生産者の皆さんの存在はもちろんのこと、その食材を使った学校給食センターでの「手作り調理」があげられます。

☎おいしい給食課おいしい給食推進係 TEL45-3883

◎素材から手作りすることで、多くの地元農産物が使用可能に

手作りに対応できない調理施設では既製品を使うしかなく、そこに地元産食材の使用は見込めません。本市の「中部学校給食センター」(以下、「中部」)では、施設の設計段階から手作り調理を強く意識し、手作り調理を可能とすることで、ほぼ毎日、地元産の食材を使った給食を子どもたちに提供しています。

「中部」より前に建設された「袋井」・「浅羽」の両学校給食センターでも、機器の増設等により、可能な限りの手作り調理に努めています。



手作り調理により、味の調整(子どもが食べやすい味付け・減塩)やメニューのアレンジなども可能に

※文部科学省調査6月・11月(県内産金額ベース)



大規模センターでここまで手作りしている自治体は珍しいんです♡



素材となる地場産野菜の下処理



ハンバーグも手作り。成型＆焼き上げ



どんかつへの衣付けも1つ1つ対応



かき揚げも成形段階から手作りです

街の写真館

地域やサークルの行事、お気に入りの1枚、お子さんの写真等をお寄せください。
送り先 〒437-8666 袋井市役所企画政策課 ☎ kikaku@city.fukuroi.shizuoka.jp
住所・氏名(ふりがな)・電話番号・タイトル・コメント(50字程度)を書き添えてください。



お風呂上がりのひととき

大好きなお風呂に入ってお機嫌なご様子♪

ふうか
風果ちゃん



県大会出場決定

バレーを通じて体を動かす楽しさや努力することの大切さなどを学べます。体験・見学は随時受付中

袋井西JVC父母会長 高橋 TEL090-7688-7605



ビシッとおめかし

お父さんとお母さんの結婚式に出席しました！

よしと
河上 欣人くん

●市民の動き (令和4年12月1日現在)

人口…88,615人 (前月比+36人)

世帯…36,476世帯 (前月比+38世帯)



みんなで実践！5330運動

読み終わった広報紙はチラシや雑誌などと一緒に古紙回収へ

広報ふくろい 第262号 令和5年1月1日発行 第262号の印刷費は、1部17.57円です。

編集・発行 袋井市役所企画政策課 TEL0538-43-2111 (代表)

〒437-8666 袋井市新屋一丁目1番地の1

☎ <https://www.city.fukuroi.shizuoka.jp/>

☎ kikaku@city.fukuroi.shizuoka.jp

